

県内の災害ボランティアセンター 運営支援

鎌ケ谷市社会福祉協議会では千葉県社会福祉協議会の要請を受け、昨秋の台風15号・19号、その後の大雨により甚大な被害を受けた県内5市町の災害VCの応援をさせていただきました。

○災害ボランティアセンターとは

災害が発生した際に、支援者と被災者をつなぐことをとおして被災者支援を行うために、設置されます。鎌ケ谷市では市災害対策本部との協議により調整を図った上で、社会福祉協議会会長がセンターを設置します。

県内災害VCへの職員派遣状況 (9/14～10/31)

災害VC	回数	延べ人数
鋸南町	1	1
南房総市	5	5
木更津市	4	6
館山市	3	3
富津市	2	3
計	15	18

2月1日(土) 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施しました

被災地の災害ボランティアセンターで学んだことを踏まえ、災害時に対応できるよう総合福祉保健センター内で地区社協・ボランティア・社協職員等による災害ボランティア立ち上げ訓練を実施しました。

今回の訓練は、鎌ケ谷市周辺が集中豪雨・大雨により市内各地域で土砂崩れ警報が発令したと想定し、災害ボランティアセンターの設置・運営について理解を深めました。

訓練には、災害時のボランティア活動に関心がある学生はじめ各種団体のみなさんも参加され、真剣に取り組んでいました。



災害時は、若者の力が 大きな支援と復興の 大きな力になります！

～参加団体～
鎌ケ谷中学校 JRC委員会・卓球部・テニス部
ボーイスカウト鎌ケ谷第1団ベンチャー隊
ボーイスカウト鎌ケ谷第2団
ガールスカウト第56団

～参加した学生たちの感想～ (一部紹介)

- ・災害時、私たち学生にできることは少ないかもしれませんが、今回訓練を経験した私たちが率先して動くことがとても大切なことだと思います。
- ・災害ボランティアセンターはいろいろなことを考え、行動に移し、実行していることを知れてよかったです。
- ・ボランティアセンターとボランティア参加者、被災者二重の機能やそれぞれの役割を理解することができました。

地域や学校での福祉講座・体験



ポッチャの体験
南部小学校



車いす・アイマスク体験 中部小学校・東部地区社協
アイマスク体験 初富小学校



手話出前講座
援護グループすずらの会
道野辺小学校 JRC委員会
初富小学校 JRC委員会・
手話クラブ他

協力団体 鎌ケ谷市レクリエーション協会/手話サークル「みどりの会」/ゆうゆう四季の会
初富小学校 5年・中部小学校 5年保護者のみなさん

集めています

ボランティアグループや施設で活用されます。ご協力をお願いいたします。

- ・ウエス用布 (不要になったTシャツやゆかた、シーツなど木綿の布)
- ・使用済み切手 (消印が残っている場合、消印を残すように周囲を大きく切り取ってください)
- ・アクリル毛糸 ・花の苗や種

※ボランティアセンターへのお持ち込みのみ受け付けます。ご協力をお願いいたします。

整理ボランティア コスモスの会よりご報告

市民の方々からご協力をいただいた使用済み切手を換金し、福祉施設や福祉団体等へ寄付する活動をしています。この度、「令和元年台風第15号千葉県災害義援金」へ25,000円・「台風第19号災害義援金」へ25,000円を寄付いたしましたのでご報告いたします。今後も活動を通じて心のふれあいを大切にし、ボランティアの輪を拡げていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

自然災害の被災地におけるボランティア活動保険の加入・更新手続きについて

～令和2年度ボランティア保険が一部改定されました～

保険料は、基本プラン350円、天災・地震補償プラン500円となります。令和2年度加入手続きは、3月末より受け付けます。補償期間は4月1日～令和3年3月31日。中途加入の場合は、加入手続き完了後から令和3年3月31日となります。

◇「外国人おもてなし大作戦」(本誌P1掲載)は、だれでも参加できるボランティア活動です◇